



高齢者のための急発進制御装置

取付補助金について問う

答弁 導入については、近隣市町村と連携しながら検討していきたい。評価が確定後に県・近隣市町村と連携しながら検討する。



議員

茨城県交通安全協会では高齢運転者のために急発進制御装置取付補助金を交付している。満70歳以上を対象に会員は一万円、非会員は二千元の補助を受けられるが、当市の利用状況について伺う。

産業振興部長

令和元年9月1日より事業を開始しているが、茨城県交通安全協会に問い合わせたところ11月末現在で申請者はいない。

議員

高齢者の大半は年金暮らしであり一百万円の補助では取付ができない。ほかの自治体では独自で補助金制度を設けているところもあることから、当市でも導入の検討をしていただけないか。

産業振興部長

市では、高齢者に対し運転免許証の自主返納を推進しており、返納者には2万円分のふれあい利用券を交付している。急発進装置については、国による性能



消防団に対するフォロ体制の構築を

条件を精査し早急に進めたい



議員

消防団員に対する、まちぐるみでのフォロ体制の構築が望まれる。消防団応援の店制度は、日々地域のために頑張る消防団員に対し、家族を含めた割引等のサービスを提供していただくものである。新入団員獲得という目的のためにも応援の店制度を進めていただきたいが、当市の考えは。

防災危機管理課長

現在、消防団を応援していただける事業所等の協力を得て制度を検討している。この制度は福祉の向上だけでなく、地域に広く団の存在を周知する機会にもなり、その結果団員の確保にもつながると考える。消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律にもあるとおり地域住民、企業、商店等の多様な主体のバックアップをいただき進めていきたい。

議員

この取組に関しては行政の持